

図 1: 認証フェデレーション概要

2. SCOPUS : Elsevier
3. SpringerLink : Springer
4. Pathology Images : Atlases
5. CiNii : 国立情報学研究所
6. FShare(ファイル共有サービス) : 国立情報学研究所
7. Eduroam-Shib (eduroam 用一時アカウント発行サービス) : 国立情報学研究所

なお、上記の SP 一覧は検討中の項目を含んでおり、変更される可能性があります。

#### 4 フェデレーション参加までのスケジュール

- |               |                                 |
|---------------|---------------------------------|
| 平成 23 年 1 月初旬 | 国立情報学研究所に対し、フェデレーションへの参加申請      |
| 2 月下旬         | 認証サーバ (IdP) の構築・テストフェデレーションへの参加 |
| 3 月 (予定)      | 利用者へ提供するサービス (SP) の選定           |
| 4 月以降 (予定)    | 運用フェデレーションの参加・利用者へのサービス提供開始     |



### 3 主な日程

平成 22 年 4 月 8 日 ISC News No.242 にて利用支援の告知・募集開始 (4 月 22 日まで)

5 月 利用者へのアカウント配布・利用支援の開始

10 月 12 日 ISC News No.246 にて利用講習会の告知・募集開始 (10 月 25 日まで)

10 月 29 日 利用講習会の実施 (14:00～17:00, 飯塚キャンパス 端末演習室 1)

平成 23 年 2 月末日 (予定) 利用者への報告書の提出依頼送付 (予定)(3 月上旬締切予定)

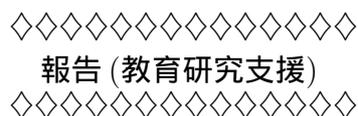
### 4 利用者の内訳

- 研究システム利用者 : 5 名 (戸畑 2 名, 飯塚 3 名, 若松 0 名)
- 講習会受講者 : 5 名 (戸畑 0 名, 飯塚 5 名 (うち 4 名学生), 若松 0 名)

### 5 次年度の支援について (予定)

現在利用支援を行っているシステムは, 平成 23 年度に機種更新が行われます。例年であれば, 機種更新初年度のサービス開始は 6 月頃となりますが, 今回は変則的なスケジュールにて機器の選定・調達が行われる見込みです。

次年度は, 利用可能な機種・利用形態等がわかり次第, 利用支援の方針を決定し, ISC News にて告知を行う予定です。



## 学会・研究会の開催支援について

情報科学センター<sup>1</sup>

### 1 概要

情報科学センターでは、戸畑・飯塚の各キャンパスで開催される学会、研究会等の期間中に利用可能な教育システム利用アカウントおよび情報コンセント利用アカウントの発行、無線 LAN アクセスポイント (SSID) の作成を行い、その支援を行っています。

各種利用アカウントの発行および無線 LAN アクセスポイントの作成には、受入責任者からのアカウント発行依頼、学会等ネットワーク利用届の提出が必要となります。詳細は、support@isc.kyutech.ac.jp までお問い合わせください。

### 2 支援内容

平成 22 年度に支援を行った学会・研究会等を表 1 に示します。

表 1: 支援を行った学会・研究会等一覧 (平成 22 年度)

期日	キャンパス	行事名	支援内容
平成 22 年 9 月 11 日～9 月 14 日	戸畑	日本物理学会 2010 年秋季大会	SSID 作成
平成 22 年 9 月 11 日～9 月 14 日	戸畑	日本物理学会 2010 年秋季大会	情報コンセント利用 (発行数:638)
平成 22 年 10 月 29 日	飯塚	研究システム利用講習会	教育システム利用 (発行数:10)
平成 22 年 10 月 29 日	飯塚	研究システム利用講習会	情報コンセント利用 (発行数:10)
平成 23 年 1 月 27 日～1 月 28 日	飯塚	電子情報通信学会 ソフトウェア無線研究会	SSID 作成
平成 23 年 1 月 27 日～1 月 28 日	飯塚	電子情報通信学会 ソフトウェア無線研究会	情報コンセント利用 (発行数:36)

<sup>1</sup>support@isc.kyutech.ac.jp